

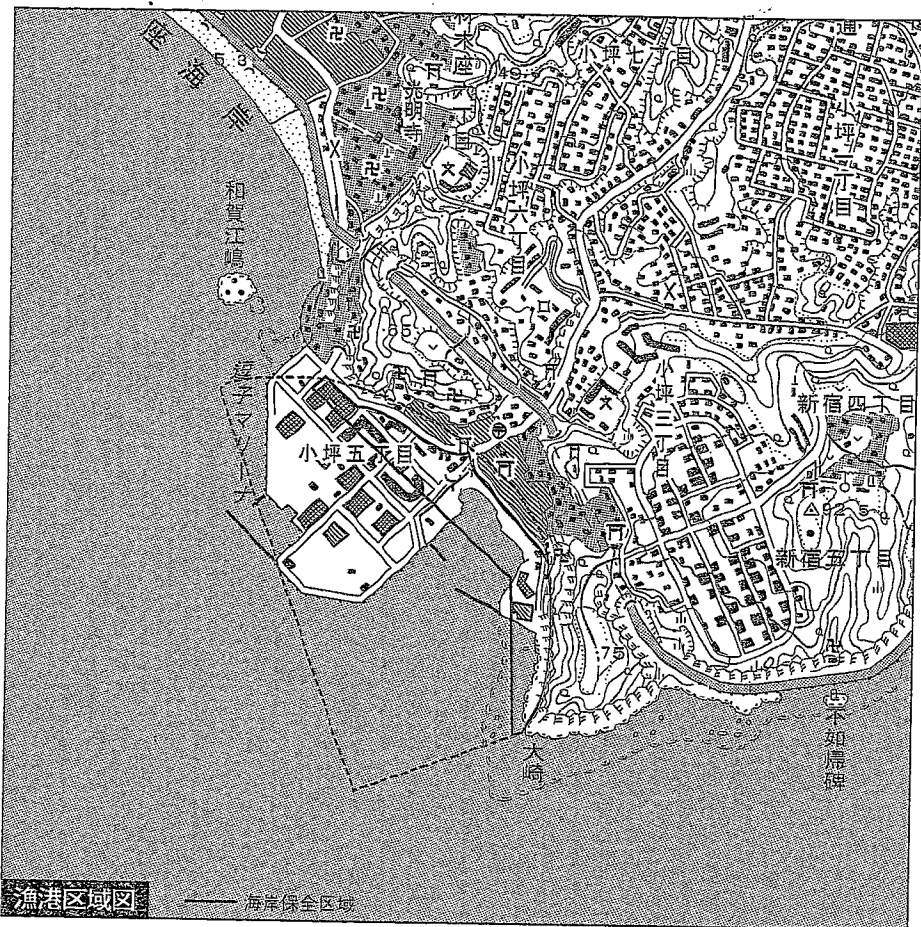


小坪漁港

●所在地/逗子市小坪 ●指定年月日/昭和27年1月12日

●管理者/逗子市(昭和30年8月19日 神奈川県告示第616号)

●関係漁連/小坪漁業協同組合



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製し、約150%拡大したものである。(承認番号 平21業複、第28号)

漁港の沿革

本港は遠く鎌倉時代より歴史があり相模湾にある漁港の地として有名である。

民間会社が昭和40年代に行った公有水面埋立に伴う漁業補償として防波堤、護岸等が造られ漁業施設として寄贈され、後に第5次、第6次漁港整備長期計画により船揚場が造成され、現在はほぼ完成した漁港となっている。

主力漁業は、5トン未満の漁船による覗突、採藻、わかめ養殖業、刺網等の沿岸漁業であるが、安山岩投入による投石礁を造成し、あわび、さざえの稚貝の放流を行い「とる漁業」から「育てる漁業」へと転換を図っている。

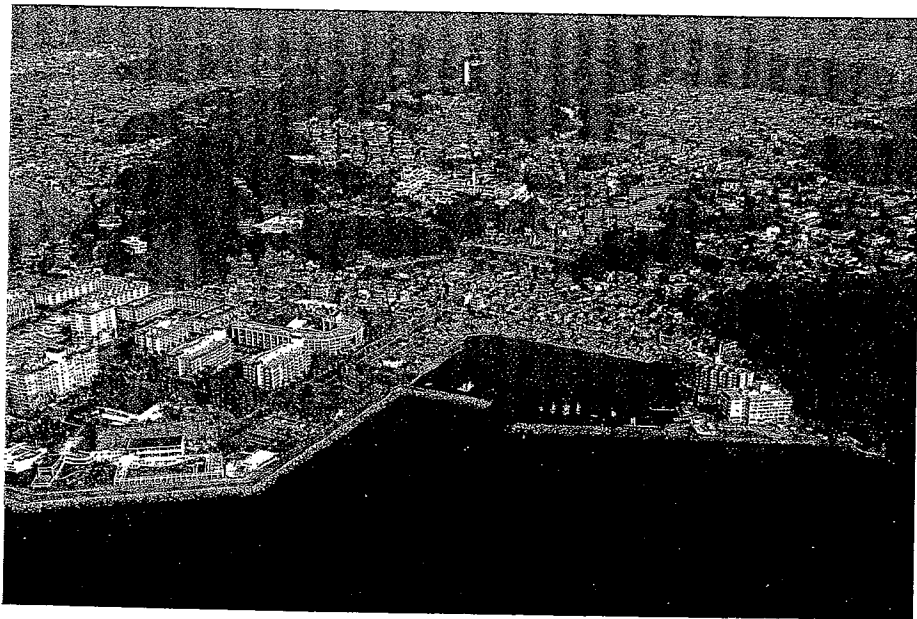
主な漁港施設

外郭施設：防波堤	195.50m
護岸	881.66m
係留施設：船揚場	223.18m
物揚場	78.00m
水域施設：泊地	23,000㎡

主な関連施設、行事等

小坪漁業振興センター：192.34㎡
漁港関係敷地：3,360㎡

漁港区域には、クルーザーやヨット、夏にはプールも開設されるマリーナレジャー施設があり、一年を通じて多くの観光客が訪れている。このような観光資源に恵まれた漁港であるため、より水産業への理解を深めてもらえることが期待される。



漁港への交通手段 JR「逗子」駅からバス小坪経由鎌倉行き「小坪海岸」下車徒歩3分
問い合わせ先 逗子市市民部経済観光課 TEL.(046) 873-1111 (内) 213